

「清瀬市国民健康保険データヘルス計画（案）」に 関わるパブリックコメントの募集

国民健康保険に加入している被保険者を対象に、生活習慣病対策をはじめとする、健康増進などの保健事業の実施及び評価を行うために、平成28年度から平成29年度までの2か年を期間とした「清瀬市国民健康保険データヘルス計画（案）」に対する意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方または市内に事業所を有する個人及び法人その他の団体、この事案について直接的に利害関係が生じると認められる方

計画（案）の閲覧

11月16日(月)から12月15日(火)まで行政資料コーナー（市役所本庁舎3階）、保険年金課、各地域市民センター、中央・駅前図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター、児童センター、コミュニティプラザひまわり、清瀬けやきホール、市ホームページで閲覧できます。

意見の提出方法・問合せ

11月16日から12月15日(必着)までに住所・氏名・対象事案名・意見を記入し、直接または郵送、ファクス、市ホームページ内にある専用フォームで、保険年金課国保係 ☎492・2415 ☎497・2047へ

臨時職員（保育士・調理員）募集

職種 ①保育士（正規保育士の補助）②調理員（調理補助）。いずれも若干名

勤務日時・場所 いずれも平日午前8時30分～午後5時・市内公立保育園

時給 ①1,070円②920円

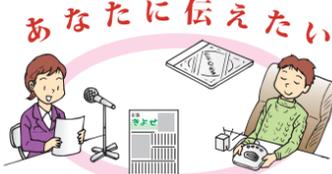
申込み・問合せ いずれも市販の履歴書（写真貼付）または市ホームページからダウンロードできる臨時職員登録申込書に必要事項を記入し、①は保育士証の写しを添えて、直接子育て支援課保育・幼稚園係 ☎497・2086へ



市報などの音声版CDのご利用を

視覚障害者の方や視力が衰えて市報などを読むのがつらいという方向けに、それらを音読したCDを作製し、無料でお届けしています。清瀬市の多彩な情報を入手できる音読CDを、ぜひご利用ください。

※再生機は視覚障害の等級によって助成が出る場合があります。（助成については障害福祉課障害福祉係 ☎497・2073へ）
※市ホームページから、デジ版をお聞きいただけます。詳しくは下記へ。
問合せ 秘書広報課広報広聴係 ☎497・1808



3本の木とともに



小さきものをあなごるな。力、小さいわけではない。ノーベル賞の大村教授のお言葉、「微生物から勉強させてもらった。微生物の力を借りただけです」。数億人の命を救った力を、小さき命から借りたという真実、これは人生の指針になります。

以前、幼稚園の園長だった時にはよくミミズを助けました。夏の強い日差しが当たる狭い道に出てきてしまったミミズを「何で出てきたの。干からびちゃうよ」とつぶやきながら、小枝に引っ掛けて日陰に戻してあげていたので。

その時に、「助けてあげたのだから、子どもたちを守ってください」と念じました。とにかく、幼き子どもたちを預かる園長としては、常に

子どもたちをお守りくださいと念じていたのです。大村先生の関わった微生物が数億の人々を救ったことからすれば、ミミズさんもきつと子どもたちを守ってくれていいかも知れません。

さて、時の流れに合わせたかのように、小さきものの愛と勇気がテーマとなった映画が、10月から全国の劇場で公開されています。「GAMBA ガンバと仲間たち」という3DCGアニメーションの映画で、小さなネズミたちが力を合わせ巨大な敵に立ち向かう壮大な冒険物語です。

しかも何と、その監督が清瀬市民です。下宿囃子保存会の増田会長の娘婿、河村友宏さんです。自然が豊かで落ち着いた雰囲気がある清瀬に集まると清瀬に移り住みました。

障害者就業支援施設「東京アフターケア協会」を訪ねました。1枚1枚のチラシを丁寧にびったりと合わせて折りたたむ作業や、数種類の菓子折りの箱を組み立てる作業などをされていました。静かでひたむきな作業現場でした。こうした誠実な「ひたむきさ」が、清瀬の真実の力でしょう。10月19日、読売新聞多摩版で、「東洋一のサナトリウム」と昔の清瀬の姿が紹介されましたが、往時を知るある方が、「終戦後、東京アフターケアにて結核の患者さんが自立した話を故小島理事長に伺っていました」と手紙をくださいました。巨大な敵、結核に立ち向かった小さなまち清瀬は微生物と同じく世界の命を救っています。

清瀬市長

渋谷 金太郎

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

第22回子どもたちからの人権メッセージ発表会



代表に選ばれ、人権メッセージを発表した児童

9月12日、くにたち市民芸術小ホール（国立市富士見台二丁目）で、多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会、東京法務局府中支局、国立市主催の「第22回子どもたちからの人権メッセージ発表会」が開催されました。

これは、東京法務局府中市局管内13市の小学4～6年生を対象に、自分自身や友だちの大切さに気付き、人権を身近に感じることを目的として行われています。清瀬市からは、松村茜音さん（芝山小6年・写真後列右から8番目）が代表に選ばれ、「優しさをもって」をテーマに発表しました。

「第35回清瀬市民マラソン大会」の結果
10月12日に「第35回清瀬市民マラソン大会」が、けやき通りで盛大に行われました。参加人数はおとな299人、小・中学生387人の計686人でした。
各優勝者は次のとおりです。（敬称略）
小学生の部（4キ）
4年女子 山澤桜心、5年女子 加藤美奈、6年女子 三好葵
4年男子 山本朔、5年男子 内田怜弥、6年男子 小野太陽
中学生の部（4キ）
女子 佐藤莉子、男子 計良陽斗
一般女子の部（4キ）
15～35歳 塚原あゆみ



けやき通りを力いっぱい走る参加者

36歳以上 村松尚美
一般男子A（4キ）
15～35歳 藤原宙夢、36歳以上 緑川慎吾
一般男子B（7キ）
15～35歳 南雄大、36歳～55歳 山田宏、56歳以上 石井英和
問合せ 清瀬市体育協会 ☎493・9028

あなたに伝えたい



清瀬
こども俳句
小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

● 鮎の香をたどりながらも釣りをする
西濱 温
（評）アユは「香魚」とも書かれるくらい独特の香り特徴とする川魚。万葉集にも詠まれた日本の名産。夏の季語としても好まれる。上五から中七への流れが巧みで大人っぽい一句。

● ひまわりと一緒に私も上を見る
塚本 瑞穂
（評）夏の花の代表選手「ヒマワリ」は、清瀬を代表する花で「向日葵」と書かれるくらい太陽に向かって咲くと言われる。作者も一緒に上を向く。その気持ちがかうれしい。青春だ！

● 君と見る花火の夜は宝物
奈良 ひなた
（評）これも江戸時代からある夏の代表的季語「花火」をモチーフとした一句だが、現代の中学生にとって「花火の夜」がどういふものがこの表現でよく伝わった。その思い出が青春の宝物だ！

● 夏休み長いようでも長くはない
梶 嵩宙
（評）子どもころの最大の楽しみは夏休みだが、楽しいでやっているアツという間に終わってしまうというのも、誰もが知っている経験。そこを端的に捉えて軽妙。俳句的ユーモアの一句。

※今回の俳句は二中（1年生）で行った「出前俳句教室」からの選句です。

投稿募集中 あなたも市報に参加しませんか

「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集しています。
応募方法・問合せ 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前（いずれも必着）までに、写真（データが望ましい）に説明（いずれも150字程度）を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報広聴係 ☎497・1808へ

マイナンバー制度に便乗した詐欺・市役所職員をかたる還付金などの詐欺にご注意ください！